

宇宙のデッドライン (1960)

BEYOND THE TIME BARRIER

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 75分

公開情報 劇場未公開・TV放映

【解説】

1960年、新型超音速機のテスト飛行で亜宇宙に飛び立ったアリソン中佐（R・クラーク）が帰還してみると、空軍基地は荒れ果てており彼も正体不明の連中に捕らえられてしまう。実はそこは2024年の未来だったのだ。1970年に発生した世界規模の疫病によって人類の大半は死滅し、その後誕生したのは聴覚と生殖能力を失った人類と、突然変異のミュータントだけだった。地下でひっそり暮らす人類にとって最後の希望は、唯一生殖能力を持ったトレネ（D・トンプキンス）というテレパス少女と、アリソン中尉だけなのだ。だが中尉と同じように“時間の壁”を越えてこの世界にまぎれこんだ過去の人間がおり、彼らは中尉の乗ってきた超音速機を使って過去に戻り疫病を食い止めようと考えていた……。

未来世界へのタイムスリップを描いた白黒の低予算SFだが、ミュータントの反乱が起きるクライマックスや1960年に帰還した後のエピローグなど、アイディアやストーリーなどには面白いものがある。逆三角形をモチーフにした未来社会の美術も印象的。

【クレジット】

監督	エドガー・G・ウルマー	Edgar G. Ulmer
製作	ロバート・クラーク	Robert Clarke
脚本	アーサー・C・ピアース	Arthur C. Pierce
撮影	メレディス・M・ニコルソン	Meredith M. Nicholson
音楽	ダレル・カルカー	Darrell Calker
出演	ロバート・クラーク	Robert Clarke
	ダーレン・トンプキンス	Darlene Tompkins
	アリアンヌ・アーデン	Arianne Arden
	ウラジミール・ソコロフ	Vladimir Sokoloff
	スティーヴン・ベカシー	Stephen Bekassy
	ニール・フレッチャー	Neil Fletcher
	ジャック・ハーマン	
	ラス・マーカー	
	ジョン・ヴァン・ドリーレン	John Van Dreelen